



大磯幼稚園運動会

議会だより

第157号

2010年（平成22年）10月27日発行

大磯

9月定例会

- 決まったこと 2~4
子育て支援基金条例を制定
一般会計補正予算案を一部修正
- 賛否結果 5
- 21年度決算の認定 6・7
- 町政のここが聞きたい 一般質問 ... 8~11

9月定例会

9月定例会は1日から28日の間、開催された。

新しい条例を制定、約9,000万円の工事請負契約の締結を承認するなどした。

6億円規模の一般会計補正予算の一部が修正され可決された。また、平成21年度決算など全ての議案が可決・認定された。

横溝千鶴子記念 子育て支援基金条例

横溝千鶴子氏から、大磯の未来を担う子ども達の健全な発育を推進し、子育てしている保護者を支援したいと、1億円の寄附をいただき、子育て支援総合センターを建設した。

その余剰金(約1千万円)を原資として、子育て支援を目的とする基金を設置した。

主な質疑

問 この条例の設置目的の範囲は。

答 横溝千鶴子記念子育て支援総合センター関係の経費にあてる。

問 他の方から寄附の申し出があった場合、基金に追加されるのか。

答 条例の趣旨に賛同していただく方がいらしたら、可能である。

問 修繕料への活用は。

答 寄附者の意向もあり、軽微なものは、町で行う。

問 何年計画で、何をする

とのメンテナンスの計画は。

答 計画はまだだが、スケジュール的には考える。

下水道工事 (大磯3816)の 請負契約

下水道工事の請負契約を結ぶため、議会の承認を求める議案が提出された。

施工場所は大磯警察署南側の東西地区を結ぶ国府新宿境までの工事。延長414m。来年3月16日完成予定。金額は9千63万6千円。

契約は、寒川町の(株)勝栄工業と結ぶ。

主な質疑

問 入札参加46社中6社が辞退、失格が14社とは町の積算がおかしいのではな

いか。最低制限価格が落札価格と同じとはなぜか。

答 一般競争入札で最高から最低まで2千万円の差があり、たまたま同額になった。

問 最低制限価格が83%になった訳は。

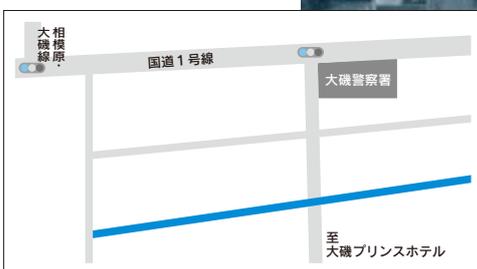
答 上限85%ということで行っている。直接工事費、共通仮設費等を積算するが、それぞれ掛ける数値がちがっているため、今回は83%となった。

問 勝栄工業とは。実績は。

落札。入札の改革が必要。

反対討論

また、オーガ方式推進工法とどういう方法か。
答 Aランク。資本金8億円。寒川町で、公共下水道工事3件、海老名市で排水工事実施。泥土圧方式とオーガ方式の2種類で施工する。一番西側はオーガ方式で行う。オーガ方式は単価が安くなる。



屋外タンクの手数料を改正

この条例改正により手数料が9%ほど減額されるのは、特定屋外タンク等を設置する際に払われる手数料である。

対象となるのは、500㎔以上の大型タンクである。

主な質疑

問 町内に該当施設は。
答 川崎、横浜等の石油コン

テナートの大型タンク規模であり、町内にはない。

問 将来的に、町内に設置された場合はどのような協議が行なわれるのか。

答 危険物の法令に則った許認可行為として、書類審査、中間審査、完成審査と厳格に行っていく。その審査の際、今回の手数料が発生する。

火災予防条例の一部改正

燃料電池は環境対策もあり、いろいろなタイプが作られている。

燃料電池の設置の手続きや消防設備が整っているかを把握するために、条例改正を行った。

主な質疑

問 町に対象はあるのか。
答 燃料電池に関しては、現在届け出はない。共同

住宅は対象がある。

問 燃料電池とは。

答 水素と酸素を反応させ、水と電気を起こさせる装置。

問 特定共同住宅とは。

答 一般的な共同住宅に福祉施設が一部分入っている施設を示す。福祉施設単独ではかなり厳しい規定の機器を必要とするが、改正により複合型の際は緩和する。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

児童扶養手当法の改正により、新たに父子家庭にも児童扶養手当が支給されることになった。このことに伴う受給調整が主な改正点である。

主な質疑

問 児童扶養手当と公務災害補償の関係は。
答 これまで、母子家庭に児童扶養手当、または公務災害補償が支給された。二重

取得でなく、公務災害の方

で金額調整を行っており、法改正によって、父子家庭にも同様の調整を行う。

問 町内に該当者は。

答 母子、父子家庭、共に

現在はいない。

問 災害補償の担保窓口は

答 一箇所である。

問 消防団等とは。

答 消防職員や現場で救急業務に協力し、負傷した一般の方も該当する。

町税条例の一部を改正

法人が解散した場合、今までは解散日の資本金等によって法人町民税の税率が決められていた。

問 今回の改正で、平成22年10月1日以降、法人町民税の税率の判定日は、事業年度の終了日となり、通常の所得課税となる。

答 法人が直接、町に申告

書を送ってくる。

主な質疑

問 法人町民税の算定根拠となる国税の法人税額は、どのように町が知ることになるのか。

答 法人が直接、町に申告

書を送ってくる。

後期高齢者医療広域連合規約変更

広域連合を運営する経費の共通経費の均等割、被保険者割、人口割の負担割合を変更する。

主な質疑

問 本町にとっては、減額か、増額か。

答 町の負担は約1千400万円だった。均等割は減、人口割等は増になるが、差し引き約253万6千円の減になる。

問 廃止論が出ているが。

答 2年間の経過を得た中で、25年3月で廃止すると聞いている。

固定資産評価委員に鈴木氏を再任

固定資産評価審査委員会委員の鈴木氏の任期満了につき同意が提案され、賛成者全員で再任が可決された。

鈴木 慎一郎氏（48歳）

国府本郷



▲消防団操法大会

補正予算

一般会計は修正可決

一般会計	6億1,017万円
特別会計	
国民健康保険事業	2億2,762万円
老人保健	75万円
後期高齢者医療	3,177万円
介護保険事業	1,956万円
下水道事業	183万円

横溝千鶴子記念

子育て支援基金積立事業

問 子育て支援基金に1千万円ほど積み立てているが、その内容は。

答 寄附をいただいで子育て支援総合センターを建設した、その余剰金を基金に積み立てをする。

問 この基金はソフト面の充実に使われるのか。

答 原則として、施設整備、修繕などに使用したい。

火災予防巡回業務委託

問 火災予防巡回業務委託という新しい費用があるが、どういうものか。

答 緊急雇用対策の一環として、消火栓、街頭消火器などの点検を行うため、2名雇用する。全額、県から補助金として支給される。

町税徴収事務事業

問 町税償還金が350万円計上されているが、その内容は。また、法人町民税は何社から徴収しているのか。

答 本町は法人町民税を徴収している法人が616社ある。そのうちの1社から

過年度分の修正申告がなされ、返還する。

地域福祉基金積立事業

問 社会福祉費の200万円の寄附は。

答 福祉に役立ててほしいとの寄附者の意志を尊重し、地域福祉基金に積み立てる。

月京8号線整備事業

問 道路新設改良費として月京8号線（不動川沿い生沢通学橋付近）整備事業に、6千500万円以上計上されている。当初予算に計上するべきではないか。

答 地権者と話がつき、境界確定が整ったので、県の河川改修に合わせて今行いたい。

歴史的建造物等整備事業

問 町土地開発公社が6月に土地を購入し、建物の寄附を受けた駅前洋館で、燃料費、光熱水費、修繕料などが計上されているが、どういうことか。

答 本年12月中旬が明け渡しで、町管理になる。来年3月までの維持管理経費である。

国府新宿8号線整備事業

問 国府新宿8号線（日吉跨線橋）整備事業の670万円とは。

答 跨線橋の上で車両の鉢合わせを防ぐために、信号機を設置する。

問 六所神社前地下道の方が交通量が多い。車両の鉢合わせが頻発しトラブルが発生している。優先順位を考えているのか。

答 道路整備はエリアで考えなければならぬが、まず出来ることから実施している。

一般管理運営事務事業

問 一般管理運営事務事業の機械借上料とは。

答 職員証をIDカードからICカードに変更し、カードをかざせば、職員の入りを正確に記録し、また情報セキュリティの強化が期待できる機械の借上げ3ヵ月分の費用。

問 7月、所管の常任委員会において、この機械を導入することにより、職員の在庁時間を正確に把握し、仕事量のバランスを抑えることにより、ス

トレス、うつ病、「心の病」により療養休暇に入る職員の数を減らせるとの説明があった。

そのような事は、機械に頼らず上司の目配り、周囲の理解があれば可能ではないか。また、そうあるべきでは。

答 長時間労働を抑制し、仕事と家庭の調和を図る意味でも有効だと考える。

また、現在では誰がいつ庁舎に入ったかわからないので、セキュリティが格段に向上する。

山口陽一議員より、職場環境の改善はそれぞれの気配りで全職員で取り組むべきだ。大磯町のような小さな組織ならできるはずだ、などの理由で、機械借上料20万8千円を削除し、それを予備費に積み変える修正案が提出され、賛成多数で可決した。

機械借上料を除く原案は賛成多数で可決した。



▲日吉跨線橋（国道1号線方向）

賛否結果

議案番号	議案	議員名（議席順）											結果			
		山口陽一	清水弘子	三澤龍夫	鈴木京子	百瀬恵美子	奥津勝子	高橋英俊	浅輪いつ子	竹内恵美子	坂田よう子	柴崎茂		土橋秀雄	渡辺順子	
34	横溝千鶴子記念子育て支援基金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	大磯町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	大磯町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	大磯町火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	工事請負契約の締結について	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	可決
39	神奈川県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	議案第40号一般会計補正予算（第2号）に対する修正案	○	○	○	○	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	可決
	一般会計補正予算（第2号）修正を除く原案	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	平成 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	22 老人保健特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	一般会計歳入歳出決算の認定について	●	○	○	●	○	○	○	●	○	●	○	●	●	○	認定
47	平成 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	認定
48	21 老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	認定
49	年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	認定
50	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	認定
51	下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	認定
52	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	大磯町町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○は賛成 ●は反対



▲先生対象の電子黒板研修会

高校生の就学支援補助金

問 高校生就学支援事業の利用者は公立3人、私立6人だが、広報の方法は。

答 広報おおいそ、ホームページや町の施設にチラシを置くなどした。

地デジ対応

問 小学校の情報関係の事業の内容は。

答 地デジ対応のアンテナ工事を行い、デジタルテレビと電子黒板を購入した。

国民健康保険税の不納欠損

問 国保税で、町が徴収不可能と判断した不納欠損額が20年度より約900万円増えた理由は。

答 行方不明が10件約160万円、生活困窮者が13件約435万円、転出等で接触できなくなった件数が49件で、20年度より約200万円ほど多くなったため。

決算特別委員会

委員長	柴崎 茂
副委員長	三澤 龍夫
委員	山口 陽一
	清水 弘子
	鈴木 京子
	奥津 勝子
	浅輪いつ子
	竹内恵美子

介護保険

問 介護保険の認定と、利用状況は。

答 認定者は要支援・介護を合わせて1,377人。平成17年度を100としたときに、21年度まで約20%増えている。居宅サービスは842人が、施設入所の方は252人が利用している。

反対討論

◆万台こゆるぎの森の保証金2億円は、いまだに2,000万円しか支払われていない。学校法人国際学園のいいなりにになっていることは問題。

◆通称マリア道の新設・拡幅計画で議会は待避所の土地購入だけは認めたが、4億円以上の無駄使い計画を町はあきらめていない。

◆財源は町民の血税。削りに削って本当に必要な事業に回しているのか。町民のための執行にはなっていないと考えます。

◆国保は会社員と比べ、約1.4倍の保険料である。払いきれない額になっているのでは。

◆後期高齢者医療制度は負担が増えている。姥捨て山制度は廃止すべき。

借金と貯金 どうなった？

地方債(借金)残高

H20年度末 155億1,071万円

H21年度末 154億7,525万円

町民一人あたり 47万2,151円

公債費(借金返済)

H21年度 9億5,986万円

町民一人あたり 2万9,285円

基金(貯金)残高

H21年度末 19億3,622万円

町民一人あたり 5万9,074円

※H22年4月の人口32,776人で算定

賛成討論

◆47項目にわたる新事業を立ちあげた。小児医療費助成の対象年齢の拡充、妊婦健康診査の充実、すぐやる室や抑止力のあるスーパー防犯灯の設置、災害時ボランティア育成事業などを評価する。

◆収入未済、不納欠損への対応として、各関係所管の徴収努力に期待する。

◆3K(環境・観光・教育)が進んだ。国府保育園の完全給食実施、健康づくりのための食育推進計画の策定がされた。観光推進室の設置により、大磯港が賑わいを見せ始めた。機構改革で子育て支援を一本化し、高校生就学支援事業を実施した。

◆たかとり幼稚園の雨漏り等は1日も早い解決を望み、決算特別委員会の指摘を真摯に受け止めることで賛成する。

平成21年度決算

全会計を認定

平成21年度決算の内容は、例年と比べかなり複雑であった。年度途中で組まれる補正予算が多かったことや再議で予算の執行が凍結された時期もあった。

国の緊急財政出動に対応した事業のほとんどは次年度に繰り越しをされたために、説明する職員も質問する委員も大変だった。

平成21年度決算歳出額

総額約174億4,600万円

●一般会計	95億5,881万円
●特別会計	
国民健康保険事業	36億2,527万円
老人保健	797万円
後期高齢者医療	6億1,985万円
介護保険事業	21億3,960万円
下水道事業	14億9,450万円

※1万円未満は四捨五入

町民税と不納欠損

問 町民税の収入が落ちているが、22年度課税分の個人総所得は。また、特別徴収（天引き）の状況は。

答 総所得額は592億100万円で、1人当たり約386万円。特別徴収は給与から約8,100件、年金からは約3,000件、その他約8,700件が普通徴収だった。

問 不納欠損額（町が収納を断念した額）約745万円の件数と内容は。

答 処分する財産がない方が21件約355万円、法人は5件35万円。財産処分によって生活できなくなる方は22件約148万円、所在不明は14件約206万円であった。

町有地の売り払い

問 町有地売却収入約3億2,800万円の内容は。

答 旧月京幼稚園跡地を東海大学に約2億8,300万円で、公売1件は東町の町有地で、4,030万円で売った。その他2件。

電気自動車の急速充電器

問 電気自動車用の急速充電器の町公用車以外の利用はどうだったか。

答 21年12月から使用が始まり、レンタカーや自動車メーカー、企業等の利用があった。

町の職員給与と事業主負担

問 職員給与のうち、職員に払われた額と事業主負担はどうだったか。

答 人件費の総額約22億円のうち、職員へは約16億6,000万円、民間企業でいう事業主負担となる社会保険料等が約5億4,000万円になる。

防災用品の備蓄

問 防災用品の備蓄状況は。

答 アルファ米1,850食を購入し、合計5,200食に。毛布は200枚購入し、合計1,426枚となった。

富士見地区のバス

問 生活交通確保の進み具合は。

答 21年度は地域公共交通会議富士見地区分科会を3回開き、23年度から運行できるよう進めている。

公共下水道

問 公共下水道につないでいない理由と今後の対策は。

答 接続費用がかかったり、下水道使用料を支払うことになることが主な理由と考える。

未接続の家庭に対しては、工事に応じた奨励金を交付したり、ローンの利子補給の制度を知らせ、普及をすすめたい。

市民農園

問 市民農園の面積と区画数は。

答 8園258区画で、合計面積は7,454㎡である。今後も増やしていきたい。



▲市民農園（五反田農園）

町政のここが聞きたい

一般質問

一般質問は、9月8・9日に9人の議員から25問ありました。
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。
詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

竹内
恵美子

新学習指導要領は23年度
から実施だが準備状況は
答 外国語活動への準備進行中

問 新学習指導要領に生きる力をはぐくむという理念はどのようなことか。

教育長 「知・徳・体」の調和の取れた教育を目指す。外国語活動を効果的に勧める工夫は。

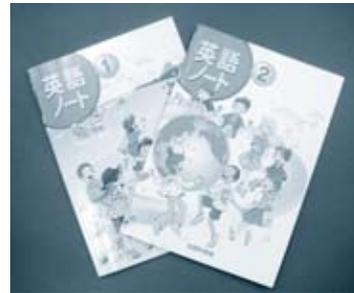
教育長 英語指導助手の派遣の充実、研修制度の整備、ICT関連機器の積極的な活用を図っていく。

問 大磯町の少人数学級の現状は。

教育長 平成20年度より小学校は低学年を35人以下学級編制とし、町単独で非常勤講師を派遣している。

問 文科省では全国の学校に「英語ノート」を配布しているが、どのように活用していくのか。

教育長 教科書がないので副読本的な、副教材的な意味合いで文科省が作成。町では外国語活動プランを作って授業を展開している。



▲英語ノート

問 来年度の配置計画は。

子ども育成課長 英語助手は3名採用。2名が小・中へ。1名が幼稚園・保育園を担当。県の外国語活動中核教員養成研修に町から2名ずつ研修会に参加させている。小学校の免許を持つ

た中学校の英語の教員を小学校へ派遣。来年度の完全実施に向けて準備を進行中。
問 今後のICT機器の活用は。

子ども育成課長 電子黒板、パソコン、テレビ等デジタル型の授業展開が必要。また、情報提供していきたい。

山口
陽一

平塚学園野球場からの騒音
軽減指導は進んでいるか
答 できる限り努力している

問 平塚学園野球場からの騒音に近隣住民は大変な被害を受けている。県や町が実施した騒音調査でも基準をオーバーしており、条例違反となっている。9月5日の試合でもマイクの大きな声が響いたが、もう少し音量を下げるとか、マイクを下向きにすれば近隣への影響は少なくなる。こんなことも出来ないのか。

環境経済課長 平塚学園では難しいと言っている。

問 大磯町は町民の迷惑よりも平塚学園さんの方が優先するということか。町は何のために環境基本条例を作ったのか。都合の良い時は条例にのっとってやる、都合の悪い時は条例には強制力がない。町長は地域に良い環境をつくって町民を元気にしたいと言っているが、こんなことで町民は元気になるのか。

絶望するだけだ。



近隣住民からは3年連続して町に野球場からの騒音を軽減するように指導してほしいと要望してきたのに、町の努力は口先だけだった。再三言っているが、地域は平塚学園さんとは良好な関係を持ちたい。そのためにも平塚学園さんは、もう少し譲歩していただきたい。町はもっとしっかり指導してほしい。役場の職員としての務めである。毎日でも行って交渉してほしい。町長、こんなことでいいのか。
町長 環境に配慮したものができるか平塚学園とさらに相談したい。

清水 弘子

石神台住宅入り口

交差点の改良について

答 歩車分離方式へ変更

問 石神台住宅入り口交差点周辺の交通事故対策について、3月5日、大磯町、大磯警察署、自治会で、現場検証し、合同対策会議が開かれた。

その後、自治会から町へ要望書が提出された。

町は安全対策のため、どのような対応をしたか。

町長 横断歩道の見通しをよくするため、街路樹の剪定を行った。ドライバーに対する注意喚起のため、交差点周辺に看板を設置した。

道路補修等の要望は、舗装の打替え工事とともに注意を促す路面表示を行う。

住宅入り口交差点の信号機は大磯警察署と協議を行い、歩車分離方式への変更を進めている。

建設課長 交差点から公園側までの延長230mは、舗装の打替えとカラー舗装等でスピードを減速するような処置を行う予定。

保証金は町へ支払われたか

問 学校法人国際学園が町へ事業報告書を提出した。

7月15日の議員全員協議会で、町はこの報告書を問題なしと言われた。契約書どおり保証金1億8千万円は支払われたか。

町長 現在、万台こゆるぎの森用地の一部は定期借地権設定契約の締結で、土地分2千万円の保証金を預っている。残りの土地分は契約に至らず。

その他の質問

国際生物多様性の町の取組みは（アオバトの保全など）



▲石神台住宅入り口交差点

坂田 よう子

旧吉田邸再建の現状を

分析し、その展望を問う

答 目標に向かって邁進

問 旧吉田邸再建の現状と展望は如何に。

町長 各地区で説明会を開催、再建の機運が盛り上がることを期待している。

都市計画課長 基金の合計額は約5千500万円で、目標の約一割である。町内の寄附件数は、町民全世帯の約3%という状況である。

問 この数字は多難、いや危機的ではないか。目標額は5億円とも言われる中、現在約5千500万円。第一期の期限は、来年3月と迫っている。正直、県の再建へのモチベーションが持続できるか不安である。

町長のトップセールスに期待する処であるが、町民が期待できる展望を伺いたい。

町長 一縷の望みを抱きながら目標に向かって邁進していきたい。



▲駅前洋館

駅前洋館の活用方策は

問 歴史的建造物である駅前洋館を購入し、活用方策が期待される。邸園文化圏再生構想の関係やその立地から観光立町としての考えもある。また、保育園の待機児童対策も考えられるが。

都市計画課長 6月に正式に取得し、12月を目途に方策を検討中である。

その他の質問

駅周辺の安全安心のまちづくりの実現は進んでいるか。

奥津 勝子

公園緑地へのアダプト制度

の推進を問う

答 地域の方の理解と協力を

問 アダプト制度とは、里親制度ともいい、一定区域の清掃、除草や公園などの維持管理に必要な情報の提供や、花壇の管理や樹木の剪定など、美化に必要な活動を行う。

町民と行政がお互いの役割分担を明確にして、合意に基づきパートナーシップを築くことに意味がある。

この制度の推進の現状と具体的な促進方法は。

町長 21年度から実施し、森下公園、町屋公園など5つの公園で、維持管理を行っている。促進方法は、比較的小さい公園が多いため、地域の方々にご理解いただき、ご協力を仰いでいく考え。

都市計画課長 街区公園と緑地も入れると50カ所、生きがい事業団、老人クラブ連合会に、公園によって違うがトイレ清掃、除草も含め、委託している。

問 総合計画に示す数値目標の設定基準は。

町長 6カ所で町内50公園のうち、12%を目標にしている。

都市計画課長 ボランティア団体が急激に増えることは難しい。地道に維持しながら、伸ばしていきたい。



▲町屋公園の花壇

地籍調査への考え方は

問 未着手の理由と方針は。

町長 メリットを考えるとぜひ着手していきたい。

百瀬 恵美子

認知症高齢者の対策を問う

答 具体的な施策に努めている

問 高齢者の方が住みなれた地域で安心して生活が出来るよう、包括的な支援体制が求められている。

認知症対策で地域の見守り体制と認知症サポーター養成講座の強化と効果は。

町長 具体的な施策として「緊急通報サービス」「配食見守りサービス」「はいかいSOSネットワーク」の支援や認知症を正しく理解する「認知症サポーター講座」を行い、見守り体制の強化に努めている。

問 回想法を取り入れた認知症の予防は。

町長 H19年より「高齢者らいきの集い」事業を郷土資料館の協力で行っており、積極的にPRし、啓発を推進する。

問 高齢者の虐待について、現状と課題は。

町長 虐待防止法に基づき包括支援センターを通じて早期発見、把握に努め対策を講じている。



▲回想法を実践

平和事業の取り組みは

問 戦後65年が経過した戦争の記憶は、人々の胸に深く刻まれている。戦争の悲惨さや平和の文化を後世に語り継がれていくことが重要である。町の取り組みは。

町長 今年5月に平和市長会議に加盟したことを受けて、今後は工夫し、平和の考え方を若い人へ伝える、平和思想の普及・啓発に努める。

柴崎 茂

町長にその資格はあるか
職員採用に問題はないか

答 何ら問題はございません

問 1年ほど前、町民から「やっぱり田舎町だね。大磯町は。」と指摘を受けた。理由は、1階の受付のところで住民が「うちの孫を採用してくれるんだったら町に寄附をする」と言っていた。

そんなこと本当にあるのかとの事を尋ねられた。さらにその時、封筒を渡していた。いきなり寄附を持ってきて渡すのかとの事だった。

町長 そのような事実はないです。

問 しかしその後、11月頃だったか、国府のあるお宅に行ったら、「来年は職員を3人採用するらしいな。2人が女の子で1人が男の子だつて話じゃないか。」と聞かれた。私が何でそんなこと知っているのかと聞くと、知り合いのおばあさんが「うちの孫が来年4月大磯町役場に入る。ついては女の子が2人だと言って

た。」との事だ。採用の通知にはあなたの他は女の子が2人だと通知するのか。

総務課長 採用通知は個人宛に送るので、何人今年も採りますとか他の事は一切出していない。

問 しかし情報公開でとった資料によると、その採用について副町長と総務課長は反対し、町長と教育長が賛成して合格したと土橋議員から指摘されたとおる。それも採用試験で54番目の男性が合格したとしている。また、100万円の寄附をしているとあるが、本当に寄附はあったのか。

町長 吉田邸の再建基金に寄附を入れてくれたことはあります。

問 職員の採用に問題はないか。あなたにその資格はあるか。

町長 何ら問題はございません。間違いなく公正にきちんとしております。

鈴木 京子

イノシシ被害に町の支援を

答 早急に検討したい

問 増え続ける鳥獣被害、特にイノシシ被害に農家は悩まされている。

農家の苦勞は、話を聞けば聞く程すごいものがある。5年前に比べると、農家の数は全国的には22%も減っている。牛乳や米より、ペットボトルの水の方が高い、労賃は時給200円以下という。

このような中で鳥獣被害を受け、やむなく耕作放棄をした農家も町内におられる。

被害対策を近隣市町の広域で、専門家の意見を生かして被害防止計画の策定ができるよう工夫してほしいが、どうか。

環境経済課長 有害鳥獣対策協議会を中心に対応して行きたい。

問 イノシシには電気柵が有効と聞く。町に補助してもらいたい。

町長 早急に検討したい。



浅輪
いつ子

ガスト跡地マシジョン計画
は大磯町にふさわしいか

答 審議会へ助言・提案求めた



▲松並木の景観は守れるか

問 国道下り線東海道松並木へ入る左手に前面の松より高く、5階建て36戸のマシジョンが建設予定となっている。大磯の景観と住みよい環境を町長は守ろうとしないのか。

町長 指導協議を行っている。

問 景観形成のイメージとして「戸建て住宅のスケールを壊さぬように、建築物の壁面や軒線の位置の調和に努める」とある。まちづくり

くり基本計画では「松並木が残る国道1号線沿道は、歴史的建造物等の保存とともに、松並木の歴史的景観と調和した住宅地の形成を図る」とある。ここに大型の集合住宅が建設されると調和を破壊するが、ガスト跡地マシジョン計画は大磯町にふさわしいか。

都市計画課長 まちづくり審議会へ助言・提案を求めた。現在、検討中である。

あなたの要望はこうなりました

詳細はホームページで閲覧できます

不採択となった陳情

◆保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書

陳情者は、佐藤正樹氏（全国福祉保育労働組合神奈川県本部執行委員長）。内容は、経済不況、子育て不安から、保育所待機児童、子どもをめぐるトラブルも急増し、環境整備は喫緊の課題となっている。政府は「子ども・子育て新システム」の基本制度案要綱を決定し、2011年に児童福祉法などの改正、2013年からの実施をめざすとしている。「現行の保育制度に基づく、保育施設の拡充」が重要、国に対し、意見書の提出を求めるというもの。

問 駅に近い空店舗等の活用は検討したか。

答 分園の設置など、検討。駅前洋館の活用は、邸園文化圏構想と方向性が異なる。

机上配布となった陳情

◆「核密約」を破棄し、非核3原則の厳守を求める意見書採択の陳情

◆永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出を求める陳情

問 新システムの財源、費用負担、民間活用などが自治体の判断で実施できるか。

答 財源を三元化し、柔軟に活用できる仕組みである。

◆憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことに関する陳情

意見として、「国の制度が明確ではない状況があり、今後、国の方向性が明確化した時点で、町として協議していく必要がある。」「町もさまざまな制度を検討し、独自の具体的な取組みを明確にしていく必要がある。」等があった。

◆土地境界確定についての陳情（その3）

◆子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情

◆国に「私学助成予算の削減に反対し、増額を要望する意見書」の提出を求める陳情

陳情・請願

町政などへ意見や要望があるときは、誰でも陳情書や請願書（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。61-4100（内線281）

提出の締め切り
（12月定例会分）
12月3日

◆神奈川県に「私立学校経常費補助の増額と私立高等学校等生徒学費補助金および神奈川県私立学校学費緊急支援補助金の対象世帯の拡大、補助額の拡充を要望する意見書」の提出を求める陳情

議 会 ス ナ ッ プ



▲7月21日 福祉文教常任委員会
伊勢原市成瀬小学校プールを視察



▲8月22日
国府小学校での避難所・救護所運営訓練



▲10月2日
初めてのたかとり幼稚園運動会



▲9月25日
身障者福祉協会60周年記念大会

12月定例会

12月16日	議案上程等	※SCN(ケーブルテレビ)にて放映されます 生放送は9:00～議会終了まで 再放送は当日19:00～ SCNプラス(デジタル004ch、 アナログ9ch)にて放送
21日	一般質問	
22日	一般質問	
24日	委員長報告等	

渡辺順子議員が
9月30日付けで
議員を辞職しました

【編集後記】

議会の役割と活動が町民皆様に、より身近になるように、「大磯町議会基本条例」が昨年11月に施行されて1年となりました。

皆様と協働のまちづくりを推進するために、条例に基づいて5月に2回、議会報告会を開催しました。また、町民と議員が自由に意見及び情報を交換するために一般会議も設置しました。さらに開かれた議会活動として、本会議だけでなく各種の委員会などを全て公開しておりますので、傍聴してください。

詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会だより編集委員

委員長	鈴木京子
副委員長	三澤龍夫
委員	百瀬恵美子
	奥津勝子
	竹内恵美子
	坂田よう子
	山田喜一
	山口陽一
副議長	
議長	

※表紙の題字『大磯』は大磯中学校の正門にある吉田茂氏筆の門標より